



《発行・お問い合わせ》

中野区 まちづくり推進部 まちづくり計画課

TEL:03-3228-5463 FAX:03-3228-5417

E-Mail:matidukurikeikaku@city.tokyo-nakano.lg.jp

沿線まちづくりの情報については
中野区公式ホームページからも
ご確認いただけます。



こちらからチェック⇒
情報活用後、資源として古紙の集団回収へ

ニュース
ラインナップ



- ・西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟の活動報告
- ・「開かずの踏切」に関するアンケート 集計結果について
- ・連続立体交差事業(中井駅～野方駅間)の
工事状況について

西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟の活動報告

3年ぶりに決起大会を開催しました！

西武新宿線の踏切渋滞などを解消するために、中野区民、中野区議会、中野区が一体となって結成した“西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟”が、2022年8月23日（火曜日）に、3年ぶりの決起大会を開催しました。

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中での開催となりましたが、消毒の徹底や参加者の人数を絞るなどの感染防止対策を実施し、約100名の方にご参加いただきました。

今大会は参加人数を制限して開催したため、会場に来られない方の想いを集結させるために「開かずの踏切」に関するアンケートを実施しました。大会では、アンケート結果を公表するとともに、踏切の状況や地域の方の想いについて共有し、踏切渋滞などの解消に向けて、①中井駅～野方駅間の連続立体交差事業の着実な推進、②野方駅～井荻駅付近の連続立体交差化計画の早期事業化、③連続立体交差事業及び沿線まちづくり事業の安定した財源の確保の3点について、関係機関に働きかけていくことを決議しました。



決起大会の様子（大野道高会長挨拶）

（アンケート結果は、次のページをご覧ください。）

東京都への要望活動を実施しました！

2023年1月23日（月曜日）に、大野会長、内川区議会議員、酒井区長が、高倉都議会議員、西沢都議会議員の同席のもと、東京都の中島都技監を訪問して要望活動を実施しました。

要望にあたっては、酒井区長がアンケート結果にも触れて、一日も早い踏切の除却を望む区民の熱い想いを伝えました。

なお、国と西武鉄道株式会社への要望活動は、関係各所に要望書、決議文、アンケート結果を持参または郵送する方式で実施しました。



大野会長から中島都技監への要望書手交
※撮影時のみマスクをはずしています。

「開かずの踏切」 に関するアンケート

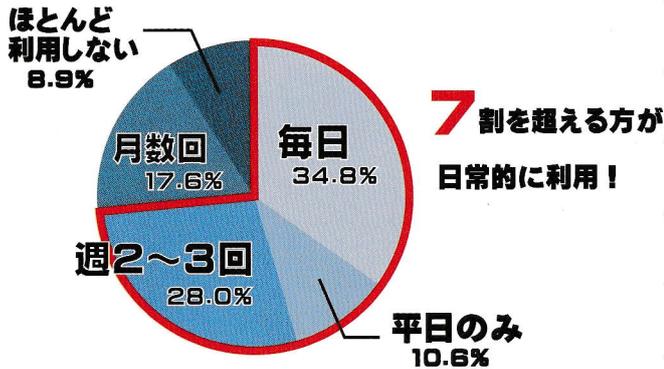


総回答数
943件

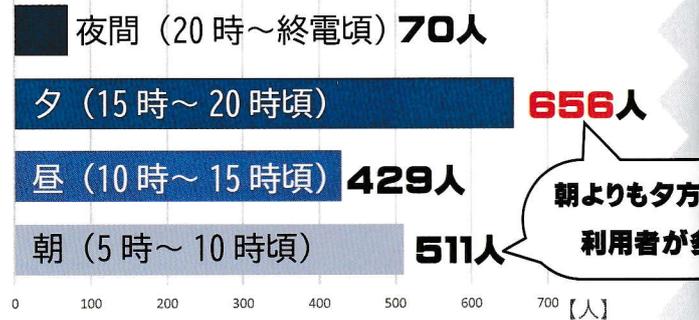
集計結果について

西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟による決起大会を実施するにあたり、より多くの方から踏切解消を求める声を集めるために、「開かずの踏切」に関するアンケートを実施しました！その集計結果といただいたご意見をご紹介します。

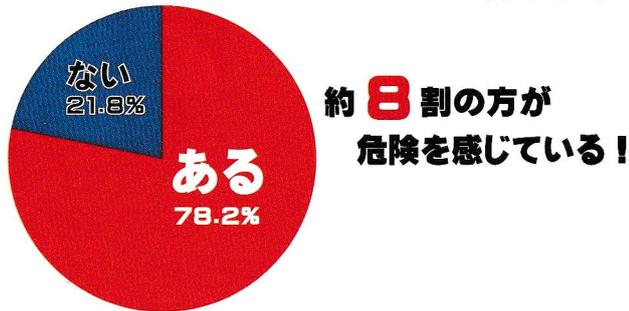
Q1. 踏切を渡る頻度はどのくらいですか。



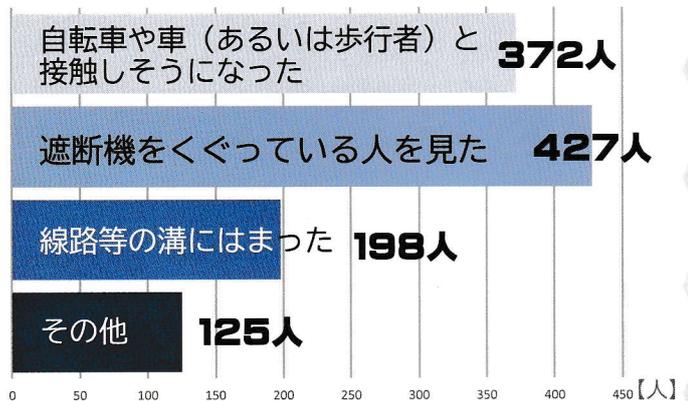
Q2. どの時間帯に踏切を渡ることが多いですか。



Q3. 踏切を渡る時に危険を感じたことがありますか。



Q4. どのようなことが危険だと感じましたか。



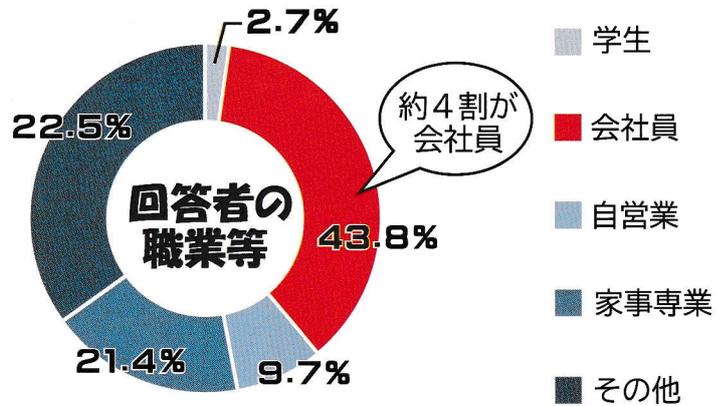
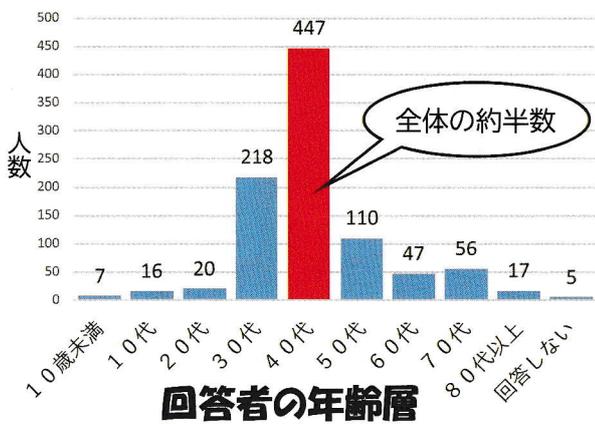
Q5. 踏切の遮断時間が長い (あるいは、開いてもすぐに閉まってしまう) せいで、予定時間に間に合わなかったことはありますか。



《その他に寄せられた意見》

- 踏切が開いてもすぐに閉まってしまうため、渡り切れずに踏切内に取り残されてしまった。(取り残されてしまった高齢者などを救助したことがある。)
- 歩車分離ができていない道路に踏切があり、踏切が開いた瞬間に車・自転車・歩行者が一斉に飛び出していくため、非常に危ない。
- 踏切内の歩行者通行部分の舗装が悪い、踏切の前後が傾斜しているなど、歩きづらい環境であるため、転倒してしまった。

《回答者の属性》



Q6. 開かずの踏切について、問題だと感じていることをお書きください。

《待機場所について》

踏切の待ち時間が長く、暑い日は熱中症になりかけた。



事故が起きた際に、踏切だと情報がなく、状況が全くわからない。



待ち時間が長いと待機場所でタバコを吸う人がいて、具合が悪くなったことがある。

《時間のロス・精神面への影響》

どのくらいで踏切を通過できるか時間が読めないことにイライラしてストレスがたまる。



迂回しようとするとかかなり遠回りになり、時間を無駄にしていると感じる。



《子どもたちの通学時等について》

踏切をくぐって渡る大人を見て真似して渡らないか、とても心配。



踏切が開いた瞬間に飛び出す自転車等に接触して、大怪我をしたらと思うと気が気でない。



小学校の統合などにより、踏切を通過して通学する子どもがさらに増えると思うので、安全に通学できるように、歩道橋や地下道を整備してほしい。

《周辺地域への影響等について》

踏切の手前で立ち往生する緊急車両を見かけると、いつもハラハラする。



踏切があることで様々な不便が生じていることで、居住地として選択する人が減り、まちが廃れてしまうのではないか。

《連続立体交差事業について》

開かずの踏切の解決に、時間がかかり過ぎている。知らぬ間に工事も延長されていて終わりが見えない。

《踏切の対策等について》

開かずの踏切に対して、現状でできる対策を西武鉄道がどのようにしているのを知りたい。

事故が起きて電車が全て止まっているのに踏切も閉まったままであった。そういう時は、開放しても良いのではないかと思う。

Q7. その他期成同盟に対してのご意見など、ご自由にお書きください。

○工事の進捗状況などの情報を開示してもらおうにしたり、地域の住民と話し合い、良い駅舎、良い空間を作っていく方向に仕向けるようにしていただけたら嬉しいです。

○きちんと国、都、区、西武鉄道に対して申し入れいただき、1日も早く、様々な課題の解決に至っていただきたいと思います。

こちらから

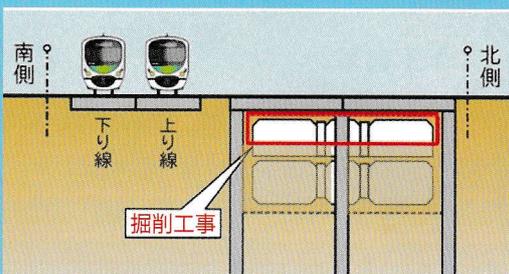


その他のご意見についても
中野区公式ホームページに掲載しています。ご覧ください！

連続立体交差事業(中井駅～野方駅間)の工事状況について

本事業は東京都(事業主体)、西武鉄道株式会社、中野区が連携して実施している事業です。地下化に向けた工事を進めています。(記載内容は、2022年12月時点の状況です。)

《新井薬師前駅部》 掘削工事を行っています。



掘削部分の様子(地上)



新井薬師前駅東側の様子

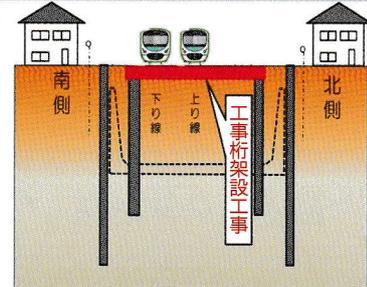


掘削部分の様子(地下)



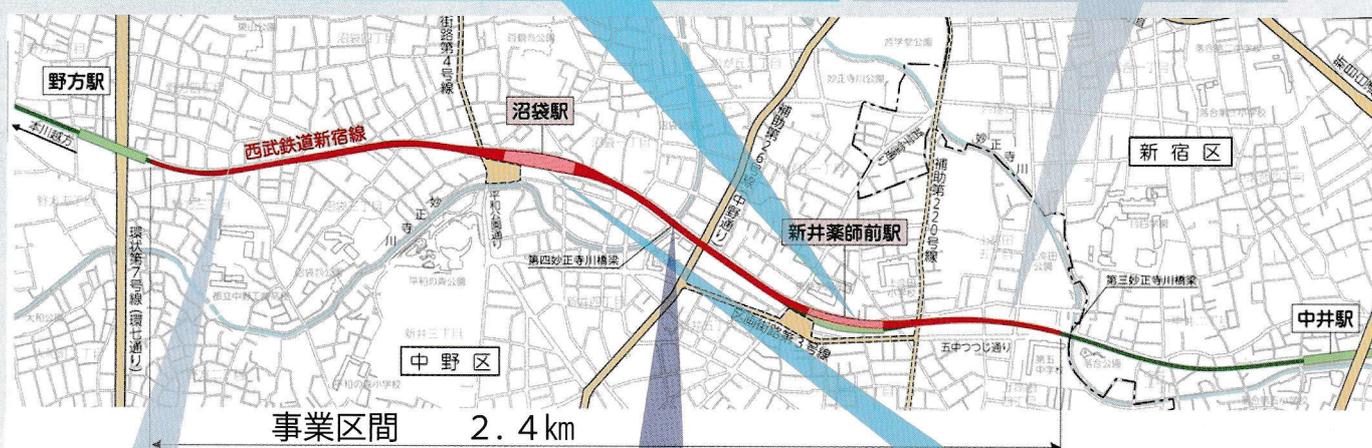
《取付部※(中井駅側)》

※トンネル区間から地上部へつながる部分



掘削工事を行うために、現在の線路を支える工事桁を架ける工事を行っています。

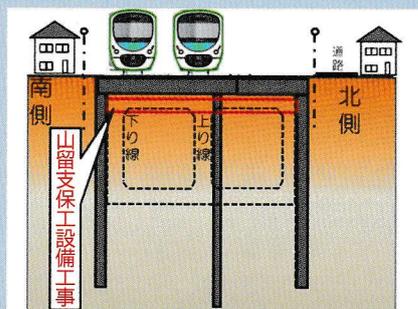
工事桁架設工事の様子



《取付部※(野方駅側)》

※トンネル区間から地上部へつながる部分

両側に設置した土留壁を支える山留支保工を設置し、順次掘削工事を進めています。



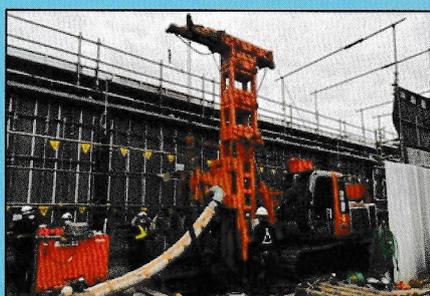
掘削部分の様子



《妙正寺川横断部》

河川の下にトンネルを通すための準備工事を進めています。

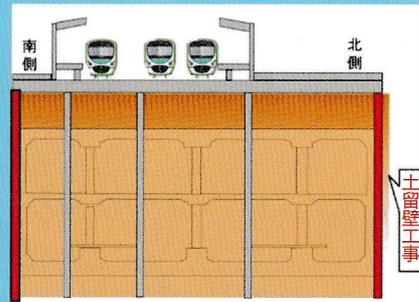
準備工事の様子



土留壁工事の様子

《沼袋駅部》

両側の土留壁を設置する工事の他、変電所の移設工事を行っています。



移設した変電所の様子

